



リフレミニギャラリー
企画展

アザレアのまち音楽祭 トバタカユキ写真展

PART 1 声楽編

この度、53年ぶりに写真展を開催させていただきます。「トバタカユキ」とは「計羽孝之」の作家名です。「計羽」を「とば」と読んでいただけないものですから、カタカナで表記しています。そもそも、アザレアのまち音楽祭の計羽が、何で写真展なんだと、不審がられると思います。実は小学生時代から写真に興味を持っていましたが、中学生になった頃、親父が自分の給料より高いカメラを買ってくれたものですからカメラ小僧になっていました。そして、読売新聞の全日本学生写真コンテストの中学生部門で優勝したりしました。その頃、高木啓太郎氏が素晴らしい写真を次々と発表されるものですから、ファンになり、暗室にまで出入りしていました。高校生時代になると、「写真展をやれよ!」と勧められて第一回の写真展を高木さんのギャラリーでやったという訳です。その後、音楽大学に進学したものですから、写真の事はすっかり忘れてしまったという訳です。しかし、長谷川富三郎先生や加納告保先生の影響で版画も志していましたので版画も写真よりも古いキャリアとなります。と言うような訳で、カタカナの「トバタカユキ」は現在最も長いキャリアを持つ版画家であります。

さて、アザレアのまち音楽祭の記録写真を、昔とった杵柄と撮り始めましたが、何しろステージ写真は禁止していますから、私しか許可されないわけです。そんな訳で競争相手がいないことをいいことに、恥ずかしながら写真展を開催させていただきました。演奏家たちの演奏を聴きながら、PLAYがPRAYに昇華した瞬間をとらえたつもりですが、いかがでしょうか。皆様に、鑑賞を楽しんでいただけますことを願っています。

アザレアのまち音楽祭アート・ディレクター 計羽孝之



日時：5月15日(日)～5月31日(火)
AM 9:30～ PM 9:30
(最終日のみ AM11:00まで)

会場：倉吉市勤労青少年ホーム(リフレプラザ)
(倉吉市住吉町77-1)

※アザレアのまち音楽祭 2011 ポスター